

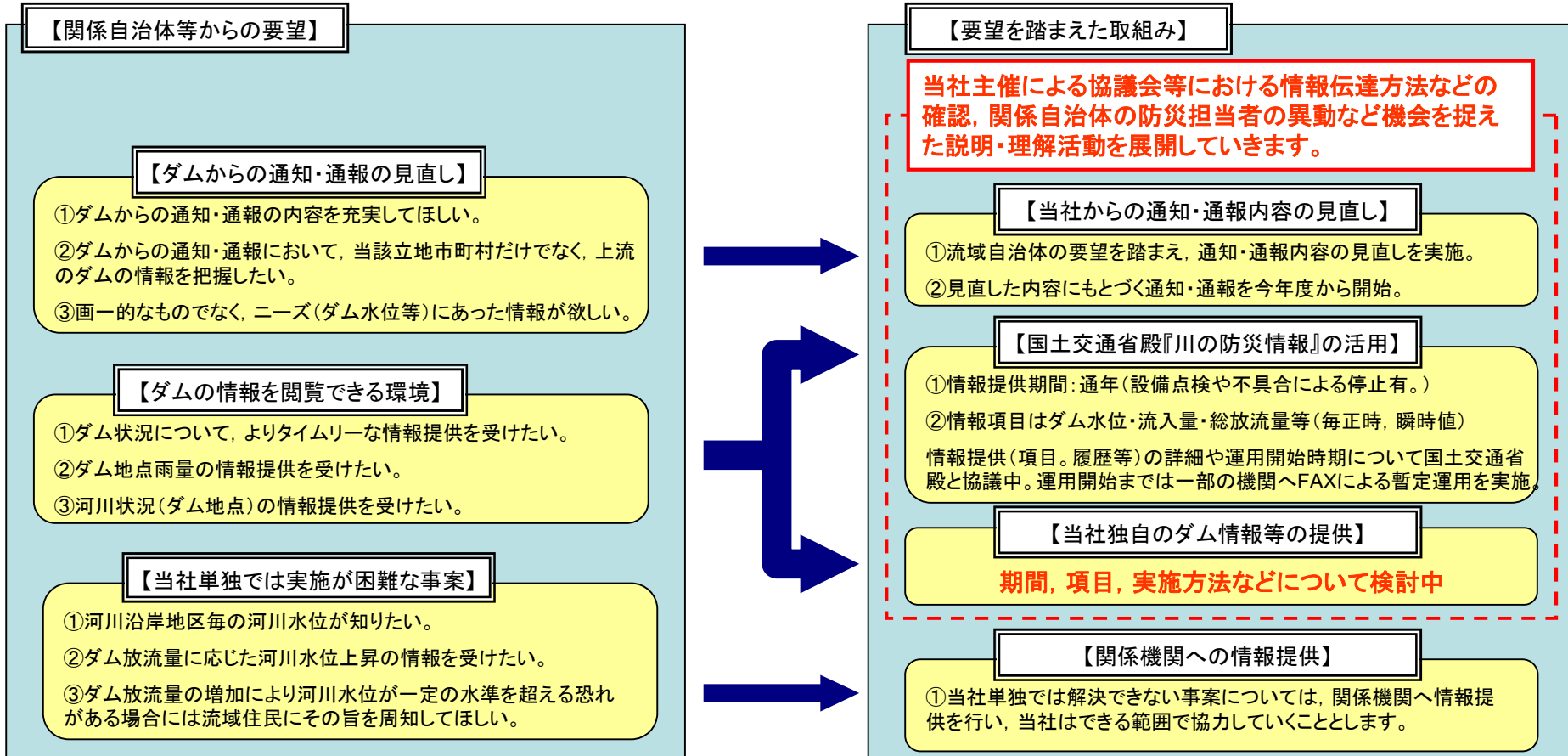
平成23年7月新潟・福島豪雨 只見川・阿賀野川における対応について

1. ダム情報の発信について
2. ダム上流の影響に関する対策
3. ダム下流減勢工機能改善の基本検討

平成24年 5月 30日
東北電力株式会社

1. ダム情報の発信について

阿賀野川水系におけるダム情報提供の見直しについて



【ダム情報提供見直しスケジュール(案)】

対応項目	具体的な対応内容	平成24年度												平成25年度	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	上期	下期
情報伝達の改善	○暫定運用	FAXによる暫定運用の実施							暫定運用期間の終了については関係機関と協議						
	○提供項目、ツールの見直し	基本方針の検討		当社独自の取組み詳細検討、対応設備の設置・試運用(準備が整ったものから運用開始)											
		国土交通省殿「川の防災情報」活用協議													
		見直し後の運用開始													

1. ダム情報の発信について

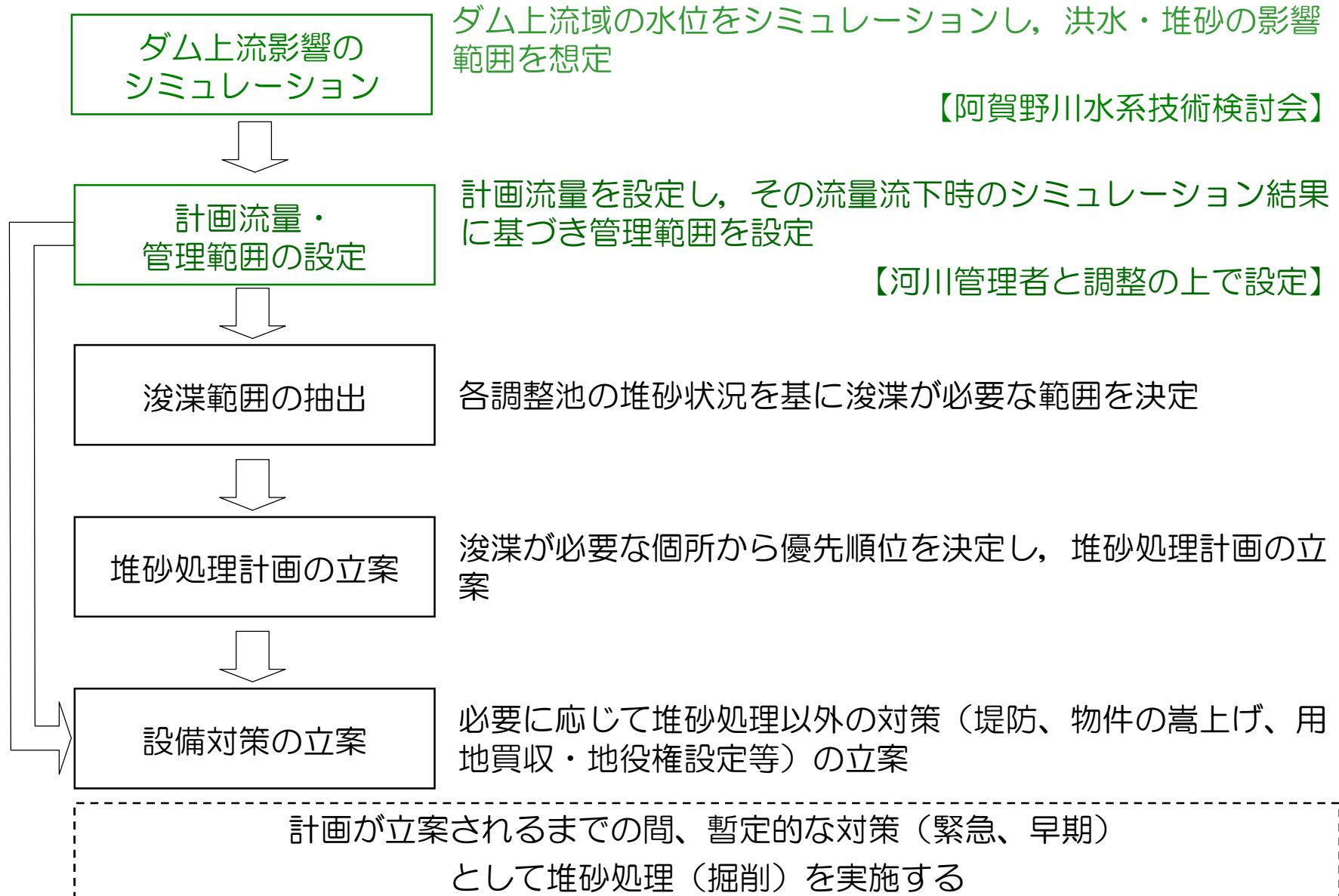
ダム通知・通報の整理 (警戒体制に関する通知・通報)

通知・通報の連絡先		警戒体制発令・解除の通知																					摘要												
機関名	電話	事前警戒										予備警戒					洪水警戒																		
		本名	上田	宮下	柳津	片門	新郷	山郷	上野尻	豊実	鹿瀬	揚川	本名	上田	宮下	柳津	片門	新郷	山郷	上野尻	豊実	鹿瀬	揚川	本名	上田	宮下	柳津	片門	新郷	山郷	上野尻	豊実	鹿瀬	揚川	
会津若松建設事務所管理課	0242-29-5337															◎												◎							
宮下土木事務所	0241-52-2311											◎	◎	◎	◎									◎	◎	◎	◎								本名ダム、上田ダム、柳津ダムを含めて宮下ダムから通報する。
喜多方建設事務所管理課	0241-24-5718																							◎	◎	◎	◎	◎							本名ダム、上田ダム、宮下ダム、柳津ダムを含めて片門ダムから通報する。
津川地区振興事務所土木整備課	0254-92-0964																													◎	◎			◎	豊実ダムを含めて鹿瀬ダムから通報する。
金山町役場総務課	0241-54-5111											◎	◎											◎	◎										本名ダムを含めて上田ダムから通報する。
三島町役場総務課	0241-48-5511													◎													◎								
柳津町役場総務課	0241-42-2112														◎													◎							
会津坂下町役場総務部	0242-84-1533															◎													◎						
喜多方市役所市民部生活環境課	0241-24-5221															◎	◎												◎	◎					
喜多方市山都総合支所	0241-38-3825															◎													◎						
喜多方市高郷総合支所	0241-44-2111															◎	◎												◎	◎					
西会津町役場町民税務課	0241-45-2215																	◎	◎											◎	◎				山郷ダムを含めて上野尻ダムから通報する。
阿賀町役場総務課	02549-2-3113																																		豊実ダムを含めて鹿瀬ダムから通報する。 揚川ダムは単独で通報する。
阿賀町鹿瀬支所	02549-2-3330																																		
阿賀町三川支所	0254-99-2311																																		
五泉市役所総務課	0250-43-3911																																		
阿賀野市役所消防本部	0250-62-2058																																		
阿賀町消防本部	0254-92-0119																																		
会津坂下警察署地域交通課	0242-83-1341											◎	◎	◎	◎	◎								◎	◎	◎	◎	◎							本名ダム、上田ダム、宮下ダム、柳津ダムを含めて片門ダムから通報する。
喜多方警察署地域課	0241-22-5111																							◎	◎	◎				◎	◎				山郷ダム、上野尻ダムを含めて新郷ダムから通報する。
津川警察署地域課	02549-2-0110																																		豊実ダム、鹿瀬ダムを含めて揚川ダムから通報する。
五泉警察署地域課	0250-42-0110																																		
阿賀野警察署地域課	0250-63-0110																																		
阿賀野川用水中央管理所	0250-63-3717																																		
阿賀野川浄水所	025-385-2772																																		
松浜漁協	025-259-2035																																		

凡例 ◎:操作規程により実施 ○:運用により実施 ◎○:代表による通報 ○:今回要望

2. ダム上流の影響に関する対策

検討手順



2. ダム上流の影響に関する対策

1. 技術検討会における背水影響の考察

平成23年7月新潟・福島豪雨に関する阿賀野川水系技術検討会では、ダムの上流影響について、河川断面測量、洪水痕跡等の調査を実施し、平成23年7月出水のピーク流量を用いて、一次元不等流計算による背水位シミュレーションにより、ダム上流河川水位を算定した。

2. 計画流量の設定

平成24年3月27日の第4回情報連絡会で、阿賀野川水系の計画高水流量（整備目標流量）および計画高水位（案）が福島県より示された。

3. 今後の取り組み

福島県で策定予定の河川整備計画を踏まえながら、協力できる範囲について関係箇所との協議・調整のうえ対応していく。

また、災害復旧工事の早期完工に向けたダム水位の低下などの協力について協議・調整を行っていく。

・対応スケジュール

具体的な対応内容	平成24年度													平成25年度	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	上期	下期	
○河川整備等情報収集他	福島県河川整備計画に係る福島県との協議・調整														
	情報収集, および協議・調整														
	当社としての協力事項に係る検討														
○災害復旧工事の情報収集他															

2. ダム上流の影響に関する対策

4. 調整池の堆砂対策について

具体的な対応内容	平成24年度												平成25年度		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	上期	下期	
○緊急対策 ・本名調整池(橋立, 良々子沢, 大川入沢) ・柳津調整池(滝谷川河口) ・片門調整池(銀山川河口)	申請手続	申請手続													
	工事実施					本名調整池 (検討中) 上田調整池 (検討中) 宮下調整池 (高倉地区)									
○計画的堆砂対策	基本方針の検討				調査・設計(測量, 船着場, 土捨場, 道路計画等)										
	河川管理者他協議														
	準備工事・諸手続き他														
													浚渫実施予定		

2. ダム上流の影響に関する対策

緊急堆砂対策の実施場所 一覧表

●平成23年度実施地点●

調整池	関係自治体	浚渫箇所	浚渫量
上田	金山町	西谷地区	約 9,000 m ³
		中川地区	約 1,600 m ³
宮下		高倉地区	約 7,300 m ³
合 計			約 17,900 m ³

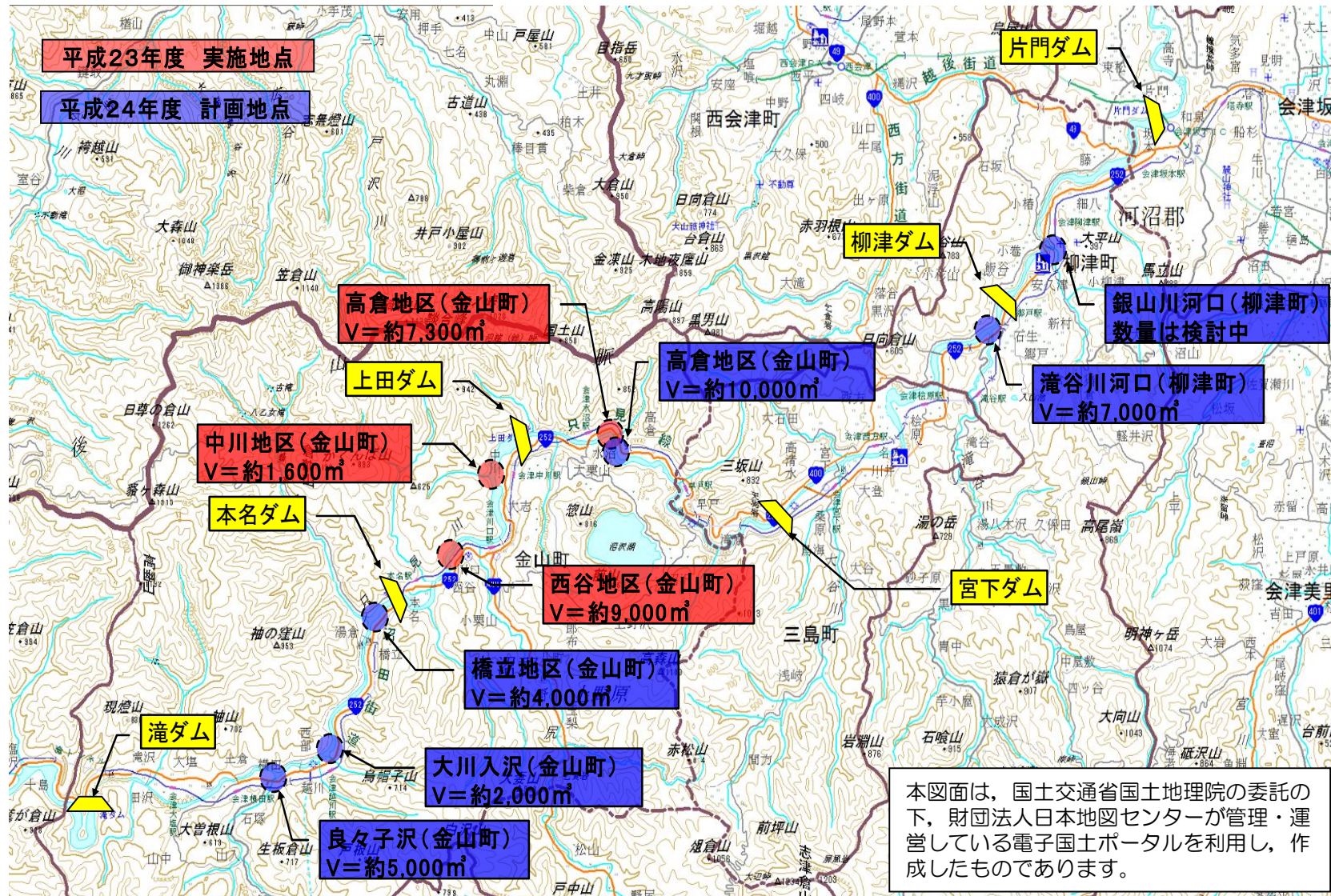
●平成24年度計画地点●

調整池	関係自治体	浚渫箇所(予定)	計画数量
本名	金山町	良々子沢	約 5,000 m ³
		大川入沢	約 2,000 m ³
		橋立地区	約 4,000 m ³
宮下		高倉地区	約 10,000 m ³
柳津	柳津町	滝谷川河口	約 7,000 m ³
片門		銀山川河口	検討中
合 計			約 28,000 m ³

※本名, 上田ダム調整池については上記以外の地点について, 平成24年度実施すべく更に検討中。

2. ダム上流の影響に関する対策

緊急堆砂対策の実施場所 位置図



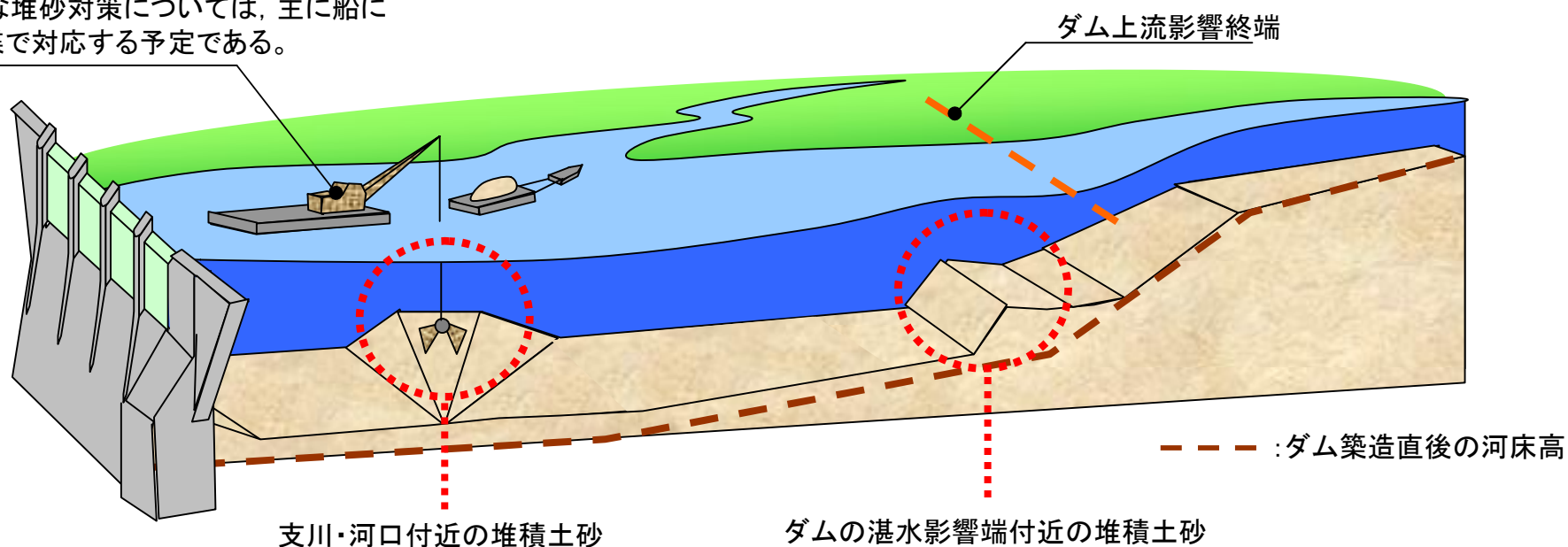
2. ダム上流の影響に関する対策

5. 長期的な堆砂対策について

湛水池上流部や支川合流点等の土砂が溜まりやすいところのほか、土砂の堆積により洪水時の水位上昇が考えられる個所を把握し、これらを踏まえた土砂排除を計画・実施する。

<堆砂対策のイメージ図>

長期的な堆砂対策については、主に船による浚渫で対応する予定である。



3. ダム下流減勢工機能改善の基本検討

1. 本名ダム下流への影響確認結果(前回情報連絡会報告)

- 平成23年7月豪雨により本名ダムでは設計洪水量を超過する出水となり、ダム下流域での大きな被害が発生している。このため、水理模型実験により出水状況を再現しダム下流工作物等への影響および減勢工の機能確認を行った。
- 水理模型実験から、今次出水で被害を受けたJR只見線第6橋梁上部工および坂瀬川左岸護岸等への放流水による直接的な影響は確認されなかった。



(Q=6,400m³/s時の流況 : 上面から)



(Q=6,400m³/s時の流況 : 側面から)

3. ダム下流減勢工機能改善の基本検討

2. 本名ダム下流への影響確認結果(補足説明)

- ダム下流のJR只見線第六鉄橋および坂瀬川左岸護岸部への影響確認のため、三次元水理模型装置(縮尺1:75)を用い、約1,000m³/s～約6,400m³/sの流量により、JR鉄橋橋脚の有無等の諸条件を与えながら、出水当時の状況を再現し、各施設に与える影響について検証した。
- JR只見線第六鉄橋への影響
 - ・ダムからの放流水は、下流減勢工により空中に放出されるが、全てのケースで放流水は第六鉄橋上部工には到達していない。
- 坂瀬川左岸護岸部への影響
 - ・ダムからの放流水は、減勢工通過後、大きく右側に流水の方向を変え、その主流は河川中央部を流下しており、坂瀬川護岸部へは直接当たらない。
 - ・ダムからの放流量が5,000m³/sを超過する付近から、水面変動による波が護岸天端を間欠的に越流する状況が確認された。この状況は、越流頻度の増加はあるものの、設計洪水量(5,400m³/s)程度までにおいても同様であった。
 - ・ダムからの放流量が約6,000m³/sを超過する付近から、ほぼ常時越流している状況が確認されている。

3. ダム下流減勢工機能改善の基本検討

▶ 本名ダム下流への影響確認結果

- ・ 以上のことから、本名ダム下流における被害については、今回のH23.7月洪水においてダムの放流水が設計洪水量程度においては直接影響を与えたものとは確認できず、その後の流量増加により河川水位が上昇し、護岸天瑞を越水さらには破損・被災に結びついたものと推測される。

3. ダム下流減勢工機能改善の基本検討

3. 検討の目的

東北電力本名・上田ダムにおける既往減勢工設備の機能確認評価と平成23年7月出水後の検証流量に対応する両ダム下流域の放流影響低減が可能となる対策工の立案検討を行うものである。

4. 業務内容 (案)

- (1) 検証流量に対応する減勢工等改善策の検討
 - a. ダム下流減勢工本体の改善策
 - b. 減勢工付帯設備(護岸, 護床工等)の改善策
 - c. その他対策案
- (2) 改善策に基づく構造物設計,水理模型実験
 - a. (1)の提案に基づく各種構造物設計の実施
 - b. 必要に応じ, 水理模型実験の追加実施
 - c. 減勢工の裕度向上に資する効果の集約, 評価
- (3) 検討結果のとりまとめ

5. 検討スケジュール (案)

対応項目	具体的な対応内容	平成24年度												平成25年度		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	上期	下期	
ダム下流の影響範囲に関する対策	○本名・上田ダム下流 安全裕度の向上	基本方針の検討														
		専門コンサルタントによる検討・設計														
		改善計画の検討			構造設計・模型実験			工事計画の立案								
		河川管理者協議			河川管理者協議			河川管理者協議								
														申請・対策工事の実施		